三井不動産の価値創造 価値創造に向けた戦略 価値創造の取り組みと基盤づくり データセクション

価値創造プロセス

三井不動産グループは、「進取の気性」と「顧客志向」をDNAとして受け継ぎ、▲マークに象徴される「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、それぞれの時代の社会・経済の「パラダイムの転換」をチャンスと捉え、当社の強みである「あらゆる商品セグメント」「幅広いバリューチェーン」「街づくり型事業の開発力」を活かし、街づくりを通して社会課題を解決することにより、「持続可能な社会」と「継続的な利益成長」の実現を目指してまいります。

経営の資源 トワタ

P.9

50.0%



	P.83
グループ従業員数	24,706
女性従業員比率**4	42.9

中途入社社員比率※5

※4 単体、2023年4月1日時点 ※5 単体、2022年度



⑤ 強固な財務と (2022年度末)	基盤 P.39
D/Eレシオ	1.40
借入長期比率(ノンリコース除く)	93.1%
コミットメント ライン未使用枠	4,000億円

マークの理念※1のもと、街づくりを通して社会課題を解決 ****

※1「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」



当社のDNA

- ●進取の気性
- 顧客志向

当社の強み

- あらゆる商品セグメント (オフィス・商業・ロジスティクス・住宅・ホテルなど)
- ■幅広いバリューチェーン (投資/開発/運営/リーシング/販売)
- ●街づくり型事業の開発力







多様な働き方のサ





法人向け多拠占型シェアオフィス

リアル店舗共生型FCモール

価値創造のためのマテリアリティ P.27

P.5

(長期経営方針「VISION 2025」にて制定) P.25

- 環境負荷の低減とエネルギーの創出
- ●街づくりを通した「超スマート社会」の実現
- 多様な人材が活躍できる社会の実現

- ●オープンイノベーションによる新産業の創造
- 健やか・安全・安心なくらしの実現
- コンプライアンス・ガバナンスの継続的な向上

外部環境認識 ●人口減少 ●少子化・高齢化 ●ICTの進化 ●価値観の多様化・分散化 ●サステナビリティ意識の高まり など

目指す姿

[グループステートメント]

都市に 豊かさと潤いを

P.3

持続可能な 社会の構築

P.27 P.41-44

SUSTAINABLE GOALS









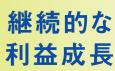












P.28 P.39

収益・利益の拡大

資産効率・資本効率の改善

株主還元の拡充

007 三井不動産 統合報告書 2023 **008**